



仲間との絆に支えられ 共に復興へ走り出す



メンバーと送り合ったサイン

宇和島市聖火ランナー
延永 一美さん

1989年に立ち上げた地域のスポーツ団体オレンジクイーンのメンバーとして活動。周りの仲間たちに支えられ、今回聖火ランナーとして走ることを決めました。

平成30年7月豪雨災害により、延永さんの自宅は大きな被害に遭いました。自宅から避難した後は、どこか他人事のような気持ちで見えていたと話します。家に入ることにも出来ず、不安が増していき、数日後、家に戻ると多くのものが失われていました。しかし、オレンジクイーンのユニフォームが無事に見つかり、嬉しかったそうです。被災後は、オレンジクイーンでの活動を通じて走ることで前を向いていこうと決意し、メンバー全員が「復活南予」のゼッケンを背負ってさまざまなイベントを駆け抜けました。

活動の1つとして聖火リレーにも応募しました。これまでのたくさんの支援に感謝し、「走ることで宇和島を元気にしたい。宇和島に幸多かれと願いながら走りたい。」そう思った矢先、メンバーが推薦状を書いて背中を押してくれたのです。

ランナーとして選ばれ、迎えた当日。沿道でメンバーを見つけ、サインを送り合いました。仲間は声援を送れない中でも、延永さんを見守り、支えていました。

オレンジクイーンの絆。彼女たちの姿が、これからも皆さんを勇気づけてくれるでしょう。

平成30年7月豪雨災害宇和島市追悼式

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部関係者のみで行います。一般参列者の人は自由献花を行うことができる時間を設けます。来場の際はマスクを着用し、会場での感染予防対策に協力してください。

また、当日は正午に行政連絡放送を行います。それぞれの場所で黙とうをお願いします。

日 7月7日(水) 午前11時～午後5時
※献花用の花は市が準備します。避難情報の発令状況により順延または中止する場合があります。

場 吉田公民館

問 市長公室政策調整係 ☎24 - 1111内線2425